

## 事務事業マネージメントシート

作成日 平成26年05月13日

## 1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動）				⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
<p>25年度実績            ・設置主体 社会福祉法人 福寿会            ・施設種類 認可保育所            ・施設名称 西真岡保育園（定員224人）            ・事業総額 415,977千円            ・補助金 221,307千円            ・事務 (県補助金)事前協議、補助金申請、実績報告、請求            (市補助金)補助金申請受付、交付決定、補助金の交付            実績報告書の収取、補助金の確定</p>				名称	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(見込)
				ア 助成額（補助額）	千円			36,000	221,307	
				イ						
				ウ						
				エ						
				オ						
26年度計画 ・予定なし										
②対象（誰、何を対象にしているのか）＊人や自然資源等				⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
・民間認可保育所				名称	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(見込)
				ア 民間認可保育所数	カ所	6	6	7	7	7
				イ						
				ウ						
				エ						
				オ						
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか）				⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
・民間認可保育所の施設整備を図る。				名称	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(見込)
				ア 安心こども基金を活用して整備した保育所数	カ所			1	1	
				イ						
				ウ						
				エ						
				オ						
④結果（どんな結果（上位施策）に結びつけるのか）				⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
・子どもを安心して育てることが出来るような保育環境を整備する。				名称	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(見込)
				ア 民間認可保育所数	カ所	6	6	7	7	7
				イ 保育環境が整備された民間認可保育所の割合	カ所	100	100	100	100	100
				ウ						
				エ						
				オ						
(2) 総事業費の推移				単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(見込)	
投 入 量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	32,000	184,423	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	千円	0	0	4,000	36,884	0	0	
	事業費計（A）			千円	0	0	36,000	221,307	0	
人 件 費	正規職員従事人数	人	0	0	1	1	1	0		
	延べ業務時間	時間	0	0	160	160	0	0		
	人件費計（B）	千円	0	0	672	650	0	0		
トータルコスト(A)+(B)			千円	0	0	36,672	221,957	0		
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等										
①この事務事業を開始したきっかけは何か？いつごろどんな経緯で開始されたのか。		・きっかけは、待機児童の解消と利用しやすい保育所づくりを目指し、次世代育成支援対策行動計画（三つ子の雫子育てプラン）の策定において位置づける。								
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？		・少子化傾向のなかで、核家族化、女性の社会進出が進み、低年齢児に対する保育需要が増している。 ・国は、平成16年度に「就学前の教育と保育を一体として捉えた総合施設」の設置に関する基本方針を取りまとめ、平成17年度に「総合施設モデル事業」を実施した。また、平成18年度には、幼稚園と保育所の機能を兼ね備えた「認定こども園」をスタートさせた。								
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？		・認可保育所の入所を希望する保護者からは、保育環境が改善されたとの喜びの声がある。								

## 2. 1次評価の部 \*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか? ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 施設整備に対する助成は、児童福祉を増進するものであり、市の施策に結びついている。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか? ・税金を投入して達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 保育に欠ける児童の保育と待機児童の解消は市が取り組むべき責務がある。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか? ・意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 国の整備方針に基づき実施しているものである。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか? ・成果の現状水準とるべき水準の差異はないか? ・何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 国の整備方針に基づき実施しているものであり、市の次世代育成支援対策行動計画（三つ子の魂子育てプラン）との整合も取れており、向上の余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 国の整備方針及び市の次世代育成支援対策行動計画（三つ子の魂子育てプラン）に基づき実施しているものである。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか?	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか?	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 国・県の事業実施要綱及び補助金交付要綱に基づき算定しているので、削減余地はない。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 必要最小限の人件費であり、削減余地はない。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか? ・受益者負担が公正・公平になっているか?	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 全民間保育所を対象としたものであり、公平・公正である。 設置者については、負担割合に応じて経費負担がある。

## 3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画）  <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し ( <input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果  <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

## 4. 事務事業の2次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合  <input type="checkbox"/> 記述説明不足（説明責任不充分） <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果  <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果  <table border="1"> <tr> <td>①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> <td>②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> <td>④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性  <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持（從来通りで特に改革改善をしない）</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充	<input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善	<input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大	<input type="checkbox"/> 現状維持（從来通りで特に改革改善をしない）																				
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充	<input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善																							
<input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大	<input type="checkbox"/> 現状維持（從来通りで特に改革改善をしない）																							
(4) その他2次評価会議で指摘された事項																								